

毎年のことですが、もうこんな季節なのかと、今年もチカプノートを作りながら2018年の振り返りをしています。あっという間に11月に突入し、毎日何かしていたような、何もしてなかったような…日々仕事に追われるだけではいけないなぁと、反省しています。

早いもので、チカプをオープンしてから12月で5周年を迎えることとなりました。当時夫は32歳、私は29歳でした。今振り返れば、会社勤めしか経験のない2人が、よくやったなぁと少し感心しています。5年経った今も自営業には向いていないなぁと感じていますが、それでもこれまで続けてこられたのは、経験のない私たちを育ててくださった親方、受け入れてくださった地域の方々、5年間支えて下さったみなさまのおかげです。本当に感謝してもしきれません。続けることができるありがたさを感じながら、また5年目も今より美味しいチーズを目指して日々頑張っていきたいと思います。みなさまには、これからの成長も見守っていただけるととても嬉しいです。今後ともどうぞよろしく願いいたします。



2013年オープン当時の私たち

さて、そんな感謝の気持ちを込めて、今年も周年セールを開催します。今年は5周年記念としまして、税別5,000円以上(送料別)お買い上げのみなさまに、オリジナル手ぬぐいをプレゼントさせていただきます。きっと可愛く出来上がってくるはず…いや、なんて言わないでくださいね～。笑

さで、そんな感謝の気持ちを込めて、今年も周年セールを開催します。今年は5周年記念としまして、税別5,000円以上(送料別)お買い上げのみなさまに、オリジナル手ぬぐいをプレゼントさせていただきます。きっと可愛く出来上がってくるはず…いや、なんて言わないでくださいね～。笑

念願の熟成庫完成！

8月末、工房を始めた頃からの念願だった熟成庫がついに完成し、私たちが大好きなハードチーズをたくさん仕込める環境が整いました。これまで半年しか熟成できなかったものを少し長く置いたり、さらに長く置いた長期熟成に向けた試作などもできるようになり、とてもワクワクしています。夫は放牧が終わるまで、ほぼ毎日せせと製造に励んでいました。約1年後、今年の夏に仕込んだシマフクロウをカットするのがとても楽しみです。



アカゲラ リニューアル しました

もしかしたらお気付きの方もいらっしゃるかもしれませんが、セミハードタイプのアカゲラ3種類が今年の2月頃からちょっとだけリニューアルしています。これまで1ホール約1.5kgのチーズ型(モールド)



を使用していたのですが、一回り大きなサイズの約2.4kgの型に変更しました。サイズを大きくしたことにより、外皮の影響を受けにくく、チーズはよりマイルドに食べやすくなりました。賞味期限も少しだけ伸びましたので、ご購入しやすくなったかと思います。

野鳥観察日記

根室では一年中見ることのできる猛禽類のオジロワシ。朝の散歩をしていると、風蓮湖へ向かって通勤(?)していく姿がよく見られます。そのゆっくりと羽ばたく姿はとて優雅で美しく、見とれるほどです。



オジロワシ White-tailed Eagle
タカ目タカ科

file4

尾は白く短くてくさび形。大きくよく響く声で“カッ、カッ、カッ、カッ…” “クワッ、クワッ、クワッ”など。冬季、ロシア極東地域から南下してくる個体が全道で越冬し、特に道東や道北に多い。(北海道野鳥図鑑,2003,p18)

春国岱・風蓮湖

Shunkunitai / Lake Furen

牧場の北に広がる春国岱・風蓮湖は、私たちにとって季節の変化を教えてくれる場所です。風蓮湖上流の川で釣りが始まると、春の訪れです。夏はタンチョウの子育てを見ることができ、秋の終わりには白鳥の鳴き声が朝の冷たい空気の中に響きます。冬になると風蓮湖に向かってたくさんのオオワシ、オジロワシが頭上を飛んでいく姿が見られます。湖は厚い氷で覆われ、その上を漁師さんたちのスノーモービルが勢いよく走っていきます。私たちも夏の間は立つことのできない湖上の散歩をスノーシューを履いて楽しめます。砂州と呼ばれる数千年かけて堆積した砂でできた春国岱は、手付かずの自然が残り、野鳥も数多く訪れる「奇跡の島」と呼ばれるそうです。春国岱・風蓮湖もそうですが、根室は手付かずの自然が数多く残っているのが魅力のひとつだと思います。

